



既存(旧)DIA / NHN ドアクローザ



既存(旧) DIAドアクローザ 既存(旧) NHNドアクローザ » 代替ドアクローザ

上枠と扉に穴開け加工なし

代替ドアクローザセットは、既存ドアクローザのビス穴を利用し、ドライバー1本でドアクローザの取替が容易にできます

既存(旧)ドアクローザ ⇒ 代替ドアクローザ 品番一覧表

	既存 (旧) ドアクローザ 呼 称 品 番			
	DIA		NHN	
	ストップなし	ストップ付	ストップなし	ストップ付
標準型(スタンダード型)	5001	S-5001	51S	151S
	5002	S-5002	52S	152S
	5003	S-5003	53S	153S
	5004	S-5004	54S	154S
	5005	S-5005	55S	155S
パラレル型	P-5001	PS-5001	51SP	151SP
	P-5002	PS-5002	52SP	152SP
	P-5003	PS-5003	53SP	153SP
	P-5004	PS-5004	54SP	154SP
	P-5005	PS-5005	55SP	155SP
A型 パラレル型 ブラケット	P-5001-A	PS-5001-A	51SPA	151SPA
	P-5002-A	PS-5002-A	52SPA	152SPA
	P-5003-A	PS-5003-A	53SPA	153SPA
旧 置 替 型	P-5002-C	PS-5002-C	52SPC	152SPC
	P-5003-C	PS-5003-C	53SPC	153SPC
コン シールド ドアク ローザ	62UA	162UA	62UA	162UA
	63UA	163UA	63UA	163UA
	C-6004	CS-6004	64U	164U
	C-6005	CS-6005	65U	165U



代替ドアクローザ セット			
DIA		取替用置換板名称 アタッチメント名称	摘 要
ストップなし	ストップ付		
101	S 101	52S用取替用 置換板	
102	S 102		
103	S 103	53S用取替用 置換板	
104	S 104	54S用取替用 置換板	
105	S 105		
P 101	PS 101	52SP用取替用 置換板	
P 102	PS 102		
P 103	PS 103	53SP用取替用 置換板	
P 104	PS 104	54SP用取替用 置換板	
P 105	PS 105		
P 101 A	PS 101 A	52SPA用取替用 置換板	
P 102 A	PS 102 A		
P 103 A	PS 103 A	53SPA用取替用 置換板	
P 102	PS 102	52SPC用取替用 置換板	
P 103	PS 103	53SPC用取替用 置換板	
96-100		62UA/63UA取替用 アタッチメント	ご発注の際は、 ストップなし/ ストップ付を ご指定ください。
96-100		64U/65U取替用 アタッチメント	

《ご発注例》

既存(旧)ドアクローザ品番

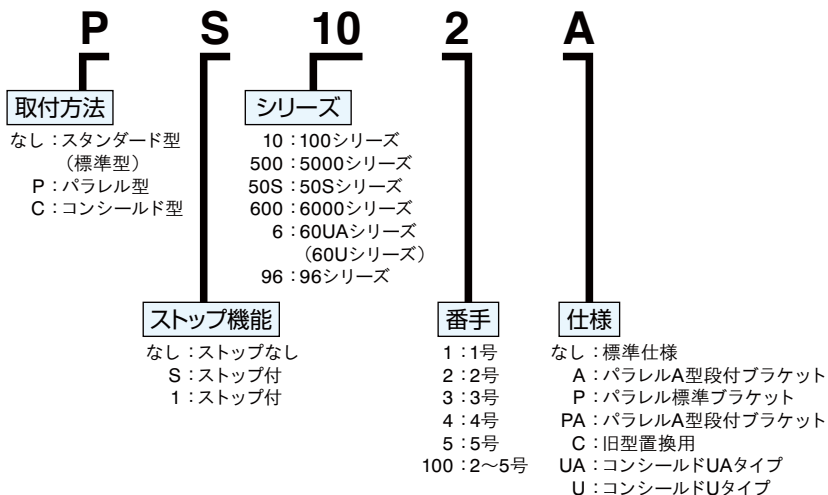
DIA PS-5002-A
NHN 152SPA



代替ドアクローザセット品番

DIA PS 102 A + 52SPA用取替用置換板

《品番説明》



代替ドアクローザセットを用意するだけで、上枠と扉に加工無く
ドアクローザの取替がドライバー1本で可能になりました。

施工前【扉が閉まっている状態】



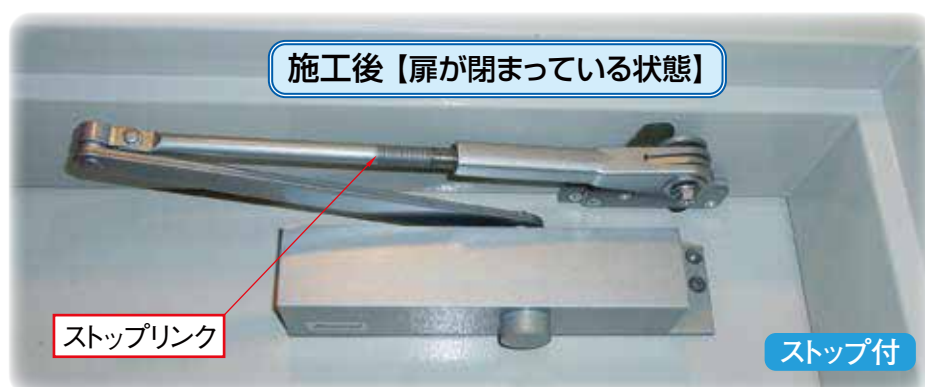
《 施工例 》

既存(旧)平行型ストップなし
DIA P-5002 NHN 52SP

(代替)平行型ストップ付
DIA PS 102

既存(旧)ドアクローザ
5000・50Sシリーズ
(DIA P-5002・NHN 52SP)

施工後【扉が閉まっている状態】



代替ドアクローザ
100シリーズ
(DIA PS 102)

既存(旧)ドアクローザ
5000・50Sシリーズ
(DIA P-5002・NHN 52SP)

施工前【扉が180°開いた状態】



代替ドアクローザ
100シリーズ
(DIA PS 102)

施工後【扉が180°開いた状態】



《注意》 取付後は、扉が閉まっている状態で、必ずストップリンクが扉と平行になるように
ストップリンクの長さ調節と、扉閉鎖速度の調整をしてください。

既存(旧)ドアクローザ ⇒ 代替ドアクローザセット 取替要項

取替用置換板の取付

既存ドアクローザ本体
取付用ビス穴

扉
側

《 施工例 》

既存(旧)パラレル型ストップなし
DIA P-5002 NHN 52SP

(代替)パラレル型ストップ付
DIA PS 102

- ① 既存(旧)のドアクローザを取外し
後、取替用置換板【扉側】を取付
けてください。

代替ドアクローザ本体取付板の取付

- ② 取替用置換板取付後、代替ドア
クローザの本体取付板を取付け
てください。

代替ドアクローザ本体の装着

アーム

ドアクローザ本体

- ③ 代替ドアクローザの取付板を取
付後、本体を装着して、アームも
本体に装着ください。

※①と②で使用する取付ビスは取替用置換板に同梱されているビスをご使用ください。

③の代替ドアクローザ本体装着及び本体とアーム装着に使用するビスは、代替ドアクローザに同梱されているビスをご使用ください。

既存(旧)ドアクローザ ⇒ 代替ドアクローザセット 取替要項

取替用置換板の取付

上
枠
側



既存ドアクローザブラケット
取付用ビス穴

《 施工例 》

既存(旧)パラレル型ストップなし
DIA P-5002 NHN 52SP

(代替)パラレル型ストップ付
DIA PS 102

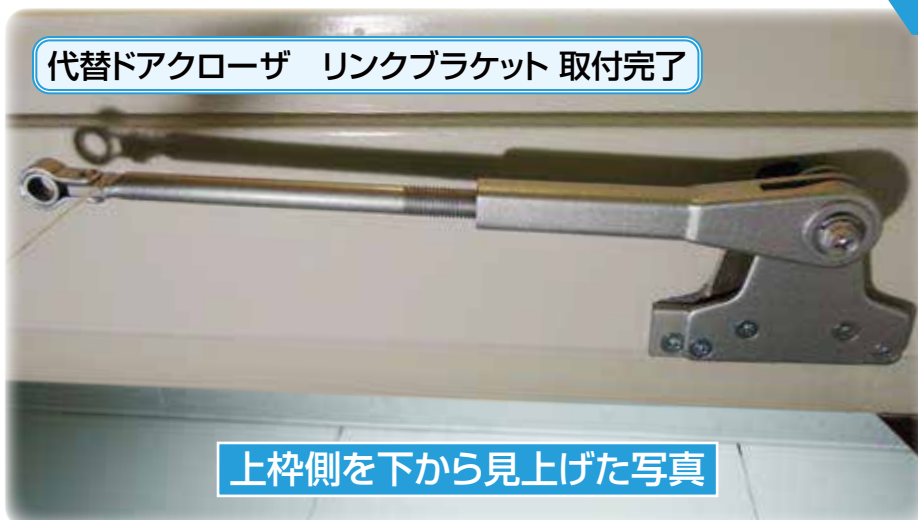
- ④既存(旧)のドアクローザを取外し
後、取替用置換板【上枠側】を取
付けてください。

代替ドアクローザ リンクブラケットの取付



- ⑤取替用置換板取付後、代替ドア
クローザのリンクブラケットを取付
けてください。

代替ドアクローザ リンクブラケット 取付完了



上枠側を下から見上げた写真

- ⑥代替ドアクローザ リンクブラケット
取付完了後は、扉側本体アーム
と接続してください。
これで、代替ドアクローザへの取
替は終了です。

※④と⑤で使用する取付ビスは取替用置換板に同梱されているビスをご使用ください。

⑥の代替ドアクローザ扉側本体・アームとリンクブラケット接続で使用するビスは、代替ドアクローザに同梱されているビスをご使用ください。

《注意》 取付後は、扉が閉まっている状態で、必ずストップリンクが扉と平行になるように
ストップリンクの長さ調節と、扉閉鎖速度の調整をしてください。

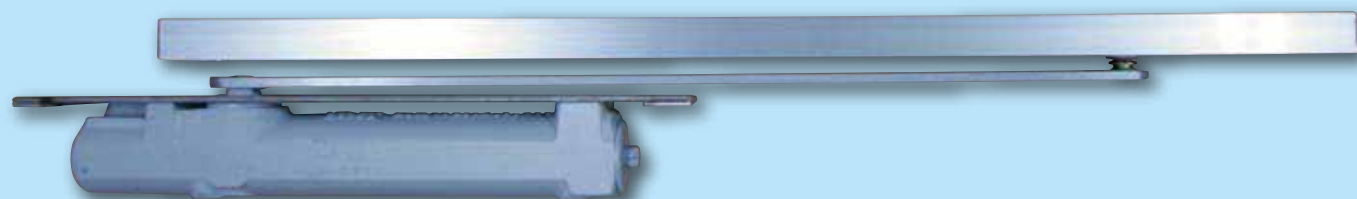
No.62UA・63UA / No. 162UA・163UA



No.64U・65U / No. 164U・165U



96-100 取替用アタッチメント付



既存(旧)コンシールドドアクローザ

ストップなし		ストップ付	
DIA NHN	62UA / 63UA	DIA NHN	162UA / 163UA
DIA NHN	C-6004 / C-6005 (64U) / (65U)	DIA NHN	CS-6004 / CS-6005 (164U) / (165U)

代替コンシールドドアクローザセット

ストップなし／ストップ付
DIA 96-100+ 62UA/63UA取替用アタッチメント
DIA 96-100+ 64U/65U取替用アタッチメント

※代替コンシールドDCご採用時は、必ず戸当りを設置願います。

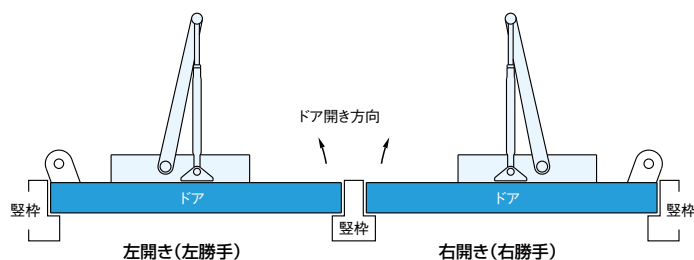


(戸当り参考写真)

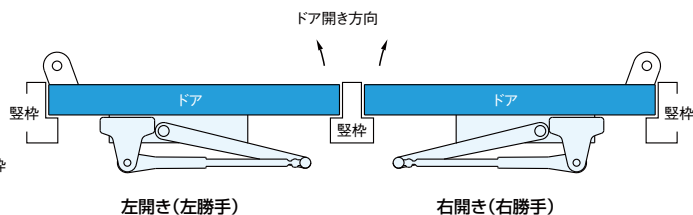
ドアクローザの開き勝手と取付方式

- ドアを押して右に開く場合が右開き(右勝手)、左に開く場合が左開き(左勝手)です。
- ドアを開く側に取付ける場合がスタンダード型、ドアを開く反対側に取付ける場合がパラレル型です。

● スタンダード型



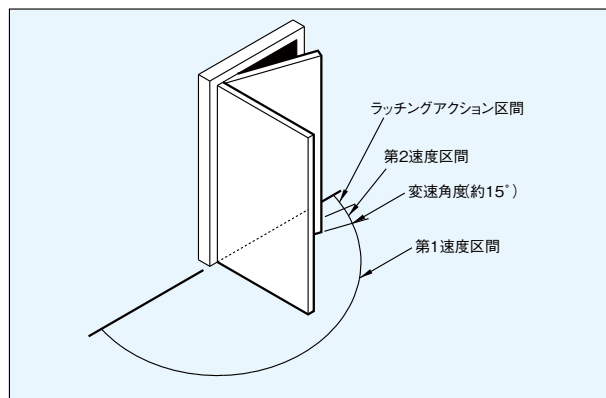
● パラレル型



代替ドアクローザの扉閉鎖速度調整方法

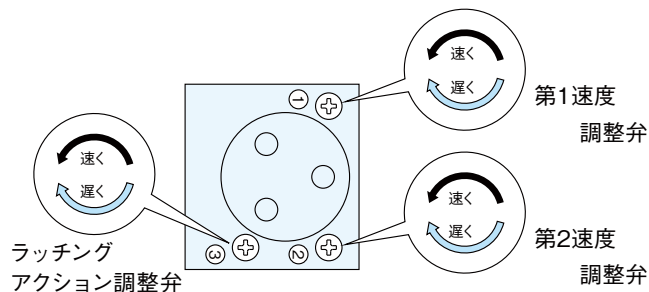
速度調整区間

- ドアの閉鎖速度には2つの速度区間があります。
- 全体的なドアの閉鎖スピードをコントロールする第1速度区間、閉じ際のスピードをコントロールする第2速度区間の2段階に別れます。
- 第1速度、第2速度をそれぞれ独立した速度調整弁を操作することによって、任意のスピードに調整することができます。
(ドア開き角度90°からドアが閉じきるまで5～8秒が適正です。)
- 第1速度はホウキで掃くぐらいのスピードが一般的です。
- 第2速度はドアを枠に納めるスピードです。
ラッチの固さによって速くしたり、遅くしたりしてください。
(第2速度は第1速度よりやや遅く設定してください。)



ラッチングアクション機能(標準装備)

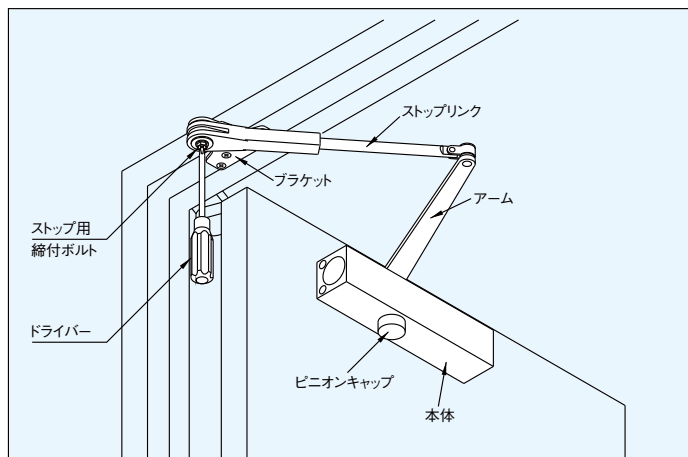
- ドアが閉鎖位置手前約2°まできた時点でドアを素早く閉める機能です。エアタイトドアや電気錠付きドアなどに効果的で、より確実にドアを閉めることができます。
- 不要の場合は調整弁を締め込んで、全閉状態にしてください。
(工場出荷時は全閉にしています。)
- ラッチングアクションは第2速度よりは遅くなりません。



代替ドアクローザのストップ調整方法

ストップ角度の設定・施工

- ドアをストップさせる角度まで開き、ストップ用締付ボルトをドライバーできつく締め付けてください。
- ドアを振りながら締め付けると効果的です。



ストップ保持力の調整

- ストップ保持力はあらかじめ工場調整を行っています。
調整が必要な場合は、アジャストリンクをはずし、調整ネジをまわしてください。
- 右回転……強く
- 左回転……弱く
- 右回転は1回転以上まわさないでください。

